

福岡しんきん ミニレポート2017

それいけ!
アンパンマン
©やなせたかし／フレーベル館・TMS・NTV



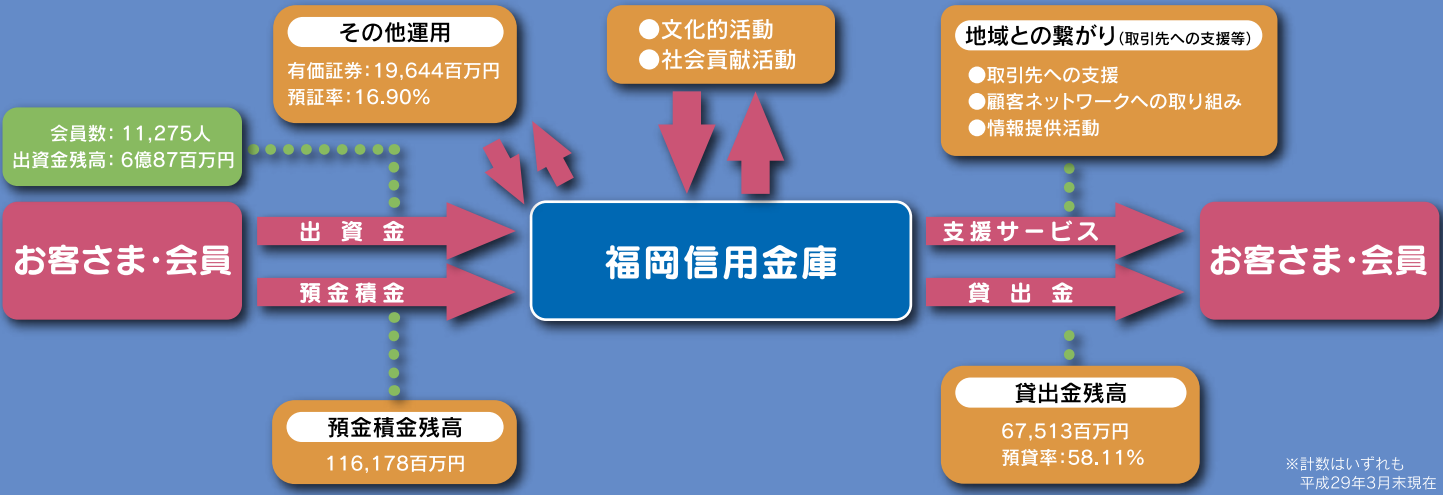
当金庫は、『それいけ! アンパンマン』をイメージキャラクターとして使用しています。

福岡信用金庫と地域社会 ～地域社会の再生・活性化をめざして～

当金庫は、福岡市を主な営業エリアとして、地域の中小企業者や住民の皆様が会員となって、お互いに助け合い、発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

当金庫は創業以来信用金庫の基本理念を忠実に守り、地域のお客さまからお預かりした大切なご預金は、地域で資金を必要とするお客さまにご融資し、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として中小企業や住民の皆様との強い絆とネットワークを形成し地域経済の発展に努めてまいりました。

今後とも金融サービスの提供はもとより、伝統行事をはじめ文化・教育・環境といった面におきましても、地域社会の活性化・持続的発展のために貢献し、地域になくてはならない金融機関となるよう努めてまいります。



※計数はいずれも
平成29年3月末現在

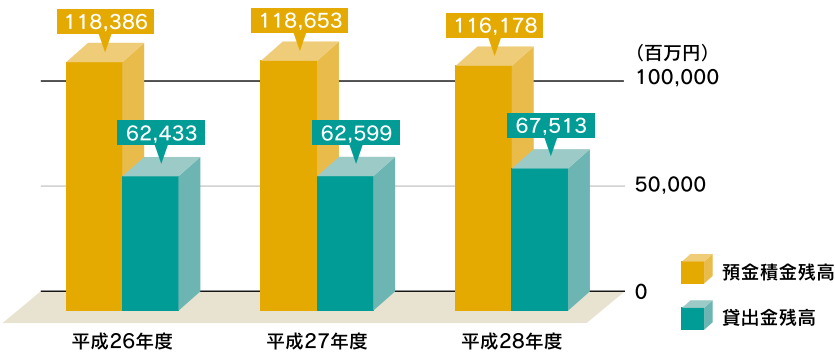
「預金積金・貸出金」の状況

平成28年度の預金積金においては、例年通り夏季・冬季の定期預金キャンペーンを行い、営業活動を推進してまいりました結果、期末の残高は1,161億78百万円となりました。

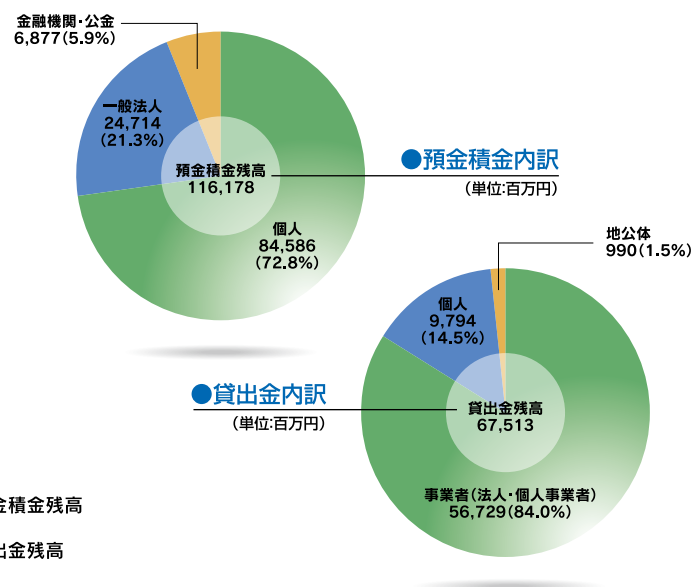
貸出金においては、「事業資金」・「個人ローン」・「住宅ローン」などに積極的に取り組み、推進してまいりました結果、期末の残高は675億13百万円となりました。

今後とも地域の皆様の着実な資産づくりやさまざまな資金ニーズにお応えし、事業の繁栄、生活の向上にお役に立てるように努めてまいります。

●預金積金残高・貸出金残高（単位:百万円）



●平成29年3月末預金積金・貸出金人格別残高



「収益」の状況

「しんきんスクラム強化3か年計画」の2年目にあたり、「支援力・営業基盤の強化」「経営力・内部態勢の強化」「組織力・人材力の強化」「つなぐ力・総合力の強化」を基本方針に掲げ、「収益構造の再構築」並びに「持続性ある強固な経営基盤の確立」に向け、積極的な営業活動に取り組んでまいりました。その結果、期末貸出金残高は675億円（前期比49億円、7.85%増加）、期中平均残高は637億円（前期比15億円、2.52%増加）、期末預金積金残高は1,161億円（前期比24億円、2.09%減少）、期中平均残高は1,212億円（前期比32億円、2.64%減少）となりました。

収益面では、預け金利息収入の減少や経費・役務取引等費用の増加はあったものの、貸出量の拡大に伴う貸出金利息収入の増加や預金利回りの低下に伴う預金利息の減少があったほか、債券売却益が増加したことなどから、当期純利益は前期比47百万円増益の348百万円となりました。また、自己資本比率は、8.97%と国内

基準4.00%を大きく上回る数値となっております。福岡市に本店を置く唯一の信用金庫として、創業以来の経営の基本方針である「地域社会に奉仕し、その繁栄に貢献する」ことを目標に、地域の皆様方との「絆」すなわち「相互扶助」の理念と「つなぐ力」を発揮しながら、「地域のために、地域とともに」をモットーとして、地域になくてはならない信用金庫であり続けるよう役職員一同今後も全力を尽くしてまいります。

●業績の推移表

（単位:千円）

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度
利 益	経 常 収 益	2,233,145	2,338,347	2,287,337
	経 常 利 益	168,336	313,727	258,522
	業 務 純 益	268,135	256,082	337,075
	当 期 純 利 益	158,139	300,785	348,158

「金融再生法開示債権」の状況

当金庫は経営の健全化を高めるために、厳格な自己査定を行い、これに基づき不良債権の償却・引当を行っております。

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」は担保・保証及び貸倒引当金で全額カバーしております。また、「危険債権」については、担保・保証及び貸倒引当金で85.19%保全しております。

なお、「要管理債権」の保全率は72.05%ですが、ご融資の条件を緩和することなどにより、約定どおりの返済をされているお取引先への貸出金です。この債権は、すべてが将来必ずしも返済不能になるものではなく、回収に重大な問題はありますが、当金庫は十分な管理を行っております。

●開示債権額

(単位:百万円、%)

	平成27年度	平成28年度 (a)	保全額(b)		保 全 率 (b)／(a)	引 当 率 (d)／{(a)-(c)}
			担保・保証(c)	貸倒引当金(d)		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,115	1,008	930	78	100.00	100.00
危 険 債 権	1,385	1,633	1,279	112	85.19	31.70
要 管 理 債 権	978	935	515	159	72.05	37.84
小 計	3,479	3,578	2,724	349	85.93	41.00
正 常 債 権	59,201	64,038				
合 計	62,681	67,616				

(注1) 「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」(以下金融再生法)に基づく、資産査定の結果についても開示しております。リスク管理債権の対象債権は貸出金ですが、金融再生法による開示では、貸出金以外の債権も対象とされております。従ってその対象債権の範囲の差異を除くと、ほぼ同一の債権を表しております。

(注2) 貸倒引当金には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。

用語の説明

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

要管理債権

「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当するものをいいます。

正常債権

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」「要管理債権」以外の債権をいいます。

「自己資本比率」の状況

自己資本比率は金融機関の健全性を表す重要な指標です。海外に営業拠点を持たない金融機関は国内基準が適用され4%以上にすることが求められております。

平成28年度の当期純利益は348百万円となり、自己資本比率は8.97%を確保しております。

健全性の目安である4%は大幅に上回っておりますが、今後とも地域にしっかりと根を張り地域の皆様から信頼される金融機関となるよう、収益の向上による自己資本の充実を図り、さらに健全な経営体質づくりに努めてまいります。

自己資本比率の計算方法(国内基準)

$$\frac{\text{自己資本の額}}{(\text{コア資本に係る基礎項目の額}-\text{コア資本に係る調整項目の額})} \geq 4\%$$
$$\frac{\text{信用リスク・アセットの額の合計額}}{+\text{オペレーショナル・リスク相当額の合計額} \div 8\%}$$

中小企業の経営改善支援等

経済全体の回復に伴い、地域の経済環境についても一部に明るい兆しが見えてきてはいるものの、当金庫の取引先である中小・小規模企業まで明るさが広がるには至っておりません。

当金庫は、地方創生に向けて「つなぐ力」を引き続き発揮し、地域における課題解決力を一層強化することにより、中小・小規模企業の成長・発展に貢献することが肝要と考えています。

信用金庫の強みである“足”を活かしたFace to Faceの取組みや、きめ細かな対応を通じて独自性・特性を発揮し、業績不振や将来に向けて不安をお持ちのお取引先に対して、金融面だけでなく、公的補助金の申請をお手伝いする等、他の支援機関との連携を深め、各種支援ニーズに最大限応えられるよう心がけております。

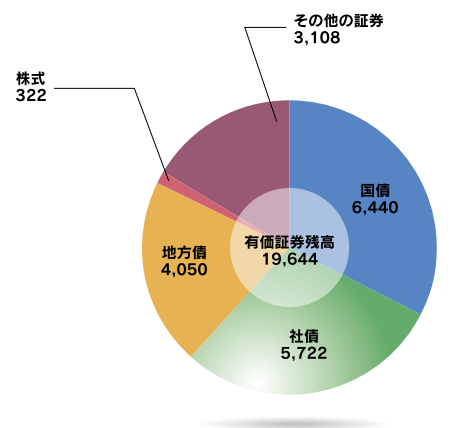
当金庫では、お取引先企業の経営支援・育成強化を目的として、平成16年1月に「企業支援室」を設置し、平成25年3月には、福岡財務支局と九州経済産業局から中小企業の経営を支援する経営革新等支援機関に認定されました。

当金庫は中小企業の経営改善及び地域の活性化のために、経営改善計画の策定支援、実行支援、金融支援等、金融の円滑化に取り組んでまいります。

貸出以外の運用

当金庫はお客さまよりお預かりした預金を、ご融資の他に、有価証券による運用もしております。有価証券は国債等債券を主体とした運用を行い、リスク分散に十分留意した上で、かつ金利情勢、価格変動リスク等を考慮し、バランスのとれた運用を心がけております。

●有価証券残高内訳(単位:百万円)



■有価証券残高……………19,644百万円
■預金積金残高に対する
有価証券残高の割合(預証率)……………16.90%

●税務相談

毎月18日、本店のお客さまなんでも相談室「親近館」において税務相談を開催しています。

●経営相談

当金庫は、中小企業診断士等外部専門家と連携して「専門家派遣による経営相談」を行っております(事前予約制)。相談内容に応じた専門家に年間3回まで無料で相談できます。

●情報提供活動

信用金庫業界(全国264金庫、7,361店舗 平成29年3月末現在)を結んだ「しんきんふれ愛ネット」や各種情報誌を利用した情報提供活動を行っています。

●交流・親睦

各支店において、校区夏祭りや花火大会・灯明まつり等の地域イベントへ参加・協賛しています。

文化的・社会的貢献に関する事項

教育・文化活動

- 福岡県子育て応援企業に登録

福祉活動

- 信用金庫の日(毎年6月15日)献血運動・清掃活動
- 東日本大震災義援金受付
- 熊本地震災害義援金受付
- 歳末街頭募金活動

▼ 歳末街頭募金活動



▲ 信用金庫の日(清掃活動)

地域行事への参加

- 博多どんたく(本店にて稚児舞・博多松囃子・三福神慶祝)
- 「博多祇園山笠」協賛



▲ 博多どんたく



▼ 博多祇園山笠



それいけ!
アンパンマン
©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV

「それいけ! アンパンマン」は福岡信用金庫の
イメージキャラクターです。



この街と生きていく

この街と、この街で暮らすあなたの夢をかたちにしたいから。
福岡しんきんは、これからもあなたの
いちばん身近なところでサポートし続けます。

店舗一覧 (平成29年6月30日現在)

1	本店	〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目6-8	TEL751-4731
3	唐人町支店	〒810-0063 福岡市中央区唐人町1丁目4-8	TEL751-2274
4	薬院支店	〒810-0022 福岡市中央区薬院4丁目1-1	TEL531-0638
5	博多駅南支店	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4丁目10-18	TEL431-3563
6	藤崎出張所	〒814-0011 福岡市早良区高取2丁目17-40	TEL821-3031
7	馬出支店	〒812-0054 福岡市東区馬出1丁目13-32	TEL651-7036
8	博多北支店	〒812-0020 福岡市博多区対馬小路6-1	TEL291-8741
9	六本松支店	〒810-0045 福岡市中央区草香江2丁目1-3	TEL751-2372
11	井尻支店	〒811-1311 福岡市南区横手2丁目35-6	TEL591-1077
12	香椎支店	〒813-0013 福岡市東区香椎駅前2丁目4-21	TEL681-5561
13	姪浜支店	〒819-0002 福岡市西区姪浜3丁目3-6	TEL881-0631
14	西新支店	〒814-0002 福岡市早良区西新5丁目2-3	TEL821-7231
15	中尾支店	〒811-1364 福岡市南区中尾3丁目42-1	TEL561-6658
16	七隈支店	〒814-0133 福岡市城南区七隈3丁目5-6	TEL862-1411
17	野芥支店	〒814-0171 福岡市早良区野芥4丁目45-3	TEL863-8331



営業地区 福岡県一円

発行 平成29年7月 ©福岡信用金庫

〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目6番8号 天神ツインビル
TEL092-751-4731
<http://www.fukuoka-shinkin.co.jp>